

鹿児島県医師連盟 FAX ニュース

※会員の皆様へ 鹿児島県医師連盟編集・発行のFAXニュースです。医師連盟関係の情報を随時お送り致します。

編集・発行 鹿児島県医師連盟 TEL : 099 - 213 - 1011 FAX : 099 - 213 - 1012

参院選 自見氏が2期目の当選(全国比例区) 21万3千余票獲得、医療系候補ではトップ 「力強いご支援で高位得られた」と池田委員長

第26回参院選挙は、7月10日投・開票が行われ、自民党が63議席を獲得して大勝、単独で改選議席数(125席)の過半数を確保した。

全国比例区では、自民党公認候補で、鹿児島県医師連盟(池田琢哉委員長)推薦の自見はなこ氏が21万3,359票を獲得して、2期目の当選を果たした。自見氏は日本医師連盟の組織内候補。前回選挙における自民党での当選順位は9位だったが、今回は特定候補二人を除いて、6位に入り、自民党から立候補した医療・介護系候補者10人中トップで当選した。3年前の参院選では、組織内候補の羽生田俊氏が15万2,807票を獲得しているが、それを6万552票上回った。

鹿児島県における得票は5,449票で、前回の5,161票に上積みした。鹿児島県医師連盟では、池田委員長を先頭に、郡市医師連盟が組織を挙げて闘い、サポーター名簿を通じて医療関係だけではなく、地域への浸透もはかり、支持拡大に努めた。この結果について、池田委員長は「みなさんの力強いご支援で、高位当選を勝ち取ることができた。医療界の厳しい状況を知る方々が、全力で闘った結果でもある。この成果を橋渡しとし、我々の考えを医療政策に反映させたい」と語った。

自見はなこ氏は46歳。長崎県佐世保市生まれ。筑波大学卒業後、東海大学医学部医学科卒業。東京大学病院小児科などに勤務。比例代表当選1回、厚生労働大臣政務官、参議院厚生労働委員会理事など歴任。現在、自民党女性局長。

一方、鹿児島選挙区では、自民党公認で、鹿児島県医師連盟推薦の野村哲郎氏(78)が29万1,169票を獲得して圧勝、4期目の当選を果たした。

(文責・事務局)